

第61回

The Society of Comparative Integrative Medicine Human & Animals / Japan

比較統合医療学会学術大会

— テーマ —

『 総合力 』



■ **開催日** 平成30年6月23日(土)・24日(日)

■ **場 所** 東京・秋葉原UDXカンファレンス 6F

■ **参加費** 【事前】学会員 8000円／非会員 10000円 【当日】学会員 10000円／非会員 12000円

■ **抄 録** 2000円 (参加費には含まれませんので別途ご購入下さい。当日も販売いたします。)

【事前登録締切】 6月15日(金) ※締切を延長いたしました

ご挨拶

大会長 清水無空
アカシア動物病院

この度、会員、講師そして協賛企業の皆様の御協力を得て、第61回学術大会を開催する運びとなりました。医療・獣医療に、新たな価値をつくり出す「総合力」を今大会のテーマとしました。

優れた検査・診断・技術の従来医療に、伝統医学と最新の科学の知恵をプラスして、治療の選択肢の幅を広げ、それぞれ良いところを取り入れて生かし、変化に対応する多様性が求められています。目の前の患者、家族と協力し、全力を尽くして、動物と人（オーナー）が希望を持てるような医療を発展させていきたいと考えています。

対症療法だけではなく、動物種による違い、骨格、体質、ストレス、環境、食事などの病気の原因への個別化のアプローチが必要とされています。早期に診断、治療介入することで、健康寿命を延ばし、生活の質を高め、人と動物が共に負担の少ない、持続可能な、よりリスクの少ない医療が求められています。

今大会では、テーマごとにセッションを設けさせて頂きました。

【特別講演】として、杉本太郎先生（都立駒込病院）をお迎えし、頭頸部領域の最先端外科についての御講演が実現致しました。

【教育講演】として、日本医療・環境オゾン学会の協力を頂き、話題の「オゾン療法」について、基礎から生体の恒常性を保つ適応反応（ホルミシス効果）のメカニズムについて、科学的根拠に基づいて正しく理解し、難治性疾患に対する応用、またあらゆる治療の鍵となる生体反応メカニズムについて各分野の先生方に講義をして頂きます。

【鍼灸セッション】では、新たな試みとして獣医師&鍼灸師の講師陣による鍼灸ワークショップを開催致します。また人と動物を癒す最先端光医療である「クリスタル・カラー・ライト療法」について御講演頂きます。

【漢方セッション】では、小動物臨床で用いられる漢方の基礎知識として、高齢動物などをターゲットとした補腎薬を中心に御講演頂きます。

【サプリメントセッション】として、今回、株式会社イムダインとの共同開催が実現致しました。エピジェネティックをめぐる最近の話題から、総合的な配合の組み合わせで新たなサプリメントの可能性を追求する豊富な臨床報告を中心に行います。

様々な分野に精通する先生方をお迎えして、共に学び、成長する機会となりますように、皆様の知恵と力をお借りして、本学会の「総合力」で大会を成功させて参りたいと思います。

当日プログラム

※プログラムは変更することがあります。

6月23日(土)

12:55～13:00 大会長挨拶：清水無空（アカシア動物病院）

13:00～13:45 <鍼灸セッション> ①

「第61回大会 比較統合医療学会 獣医鍼灸ワークショップ」：澤村めぐみ（沢村獣医科病院）

「なぜ 今 東洋医学なのか」：興梠祐世（コウロギ動物病院）

「同病異治と異病同治」：山内明子（成城こばやし動物病院）

「鍼灸認定医コース受講のご案内」：菅野晶子（Aki Holistic Veterinary Care）

13:45～14:30 <鍼灸セッション> ②

「クリスタルカラーライト療法（Crystal Color Light Therapy：CCLT）」：鷺巣 誠（アニマルウェルネスセンター）

14:30～14:35 休憩

14:35～15:20 <鍼灸セッション> ③

「獣医師&鍼灸師による“はじめての鍼の刺し方実習”&“鍼治療体験”」：澤村めぐみ（沢村獣医科病院）

15:20～15:25 休憩

15:25～16:10 <一般演題> ①

1. パッションフラワー由来ハルミンの歯周組織形成促進及び歯周病モデルにおける抑制効果：禹濟泰（中部大学）

2. 低分子化ホエイプロテインのマクロファージ活性化能：宇都義浩（徳島大学大学院社会産業理工学研究所）

3. 漢方治療によるステロイド離脱症例：吉村佳美（みのり動物病院）

16:10～16:55 <漢方セッション>

「小動物臨床のための漢方基礎知識」：橋本昌大（高草山どうぶつ病院）

16:55～17:00 休憩

17:00～18:00 <一般演題> ②

4. 日本住血吸虫症に対する山梨県内認知度調査：草柳愛子（山口醫院、NPO法人ウェルネスを育む会、(一社)林屋生命科学研究所）

5. 新しい腸内リン結合サプリメント「リノパワー」による犬猫の慢性腎臓病の治療：宮本賢治（エンジェル動物病院）

6. 各国の代理母出産にかかる費用と対応：畑 伸秀（東海学院大学・健康福祉学部）

7. 生活習慣病（特に糖尿病）に対する乳酸発酵ハナビラタケ含有健康食品「糖鎖・GIRL™」の可能性について：

大村泰治（乳酸発酵ハナビラタケ研究会）

6月24日(日)

9:00～12:00 <教育講演>「オゾン療法」：日本医療・環境オゾン学会

「オゾン療法の基礎」：中室克彦（摂南大学 名誉教授）

「オゾン療法の作用メカニズム」：三浦敏明（北海道大学名誉教授）

「災害におけるオゾン療法 一過剰酸化ストレス状態への効果—」：上村晋一（日本医療・環境オゾン学会会長、阿蘇立野病院）

「オゾン療法の臨床」：杉原伸夫（杉原医院）

「オゾン療法など統合医療により見えてきたM・ダックス椎間板ヘルニアの本質」：伊藤宏泰（かも動物病院）

「オゾンジェルを用いた牛皮膚真菌症の治療経験」：岡本芳晴（鳥取大学農学部）

12:15～12:45 定時総会

12:45～13:00 休憩 昼食・休憩

13:00～14:00 <特別講演>

「頭頸部癌に関する最新の話」：杉本太郎（がん・感染症センター 都立駒込病院）

14:00～14:05 休憩

14:05～18:00 <サプリメントセッション> イムダイン講習会

「比較統合医療学会のサテライト：合同開催について」：安川明男（(一社)比較統合医療学会代表理事）、本多伸吉（㈱イムダイン代表取締役社長）

1. エピジェネテックスをめぐる最近の話題：笠原 靖（昭和大学医学部臨床病理）

2. 隠れ貧血と不妊の関係性について：貝嶋美哉子（みなとみらい夢クリニック）

3. 動物病院でのサプリメントの活用：上原愛童（あまみ動物病院）

4. 「Omega3 Glucan」の口腔外科領域における応用：齋藤道雄（齋藤ファミリーデンタル）

5. 睡眠指導におけるハイドロフォルテとメモリーフォースの臨床報告例：瀬戸洋恵（瀬戸鍼灸院）

6. ノビレチン高純度粉末の排尿障害に対するヒト臨床試験：禹濟泰（㈱神繩リサーチセンター）、本多伸吉（㈱イムダイン）

菅谷公男（㈱サザンイトラボラトリー）、西島さおり（㈱サザンイトラボラトリー）

7. 閉会挨拶：安川明男（(一社)比較統合医療学会代表理事）、本多伸吉（㈱イムダイン代表取締役社長）